

(昭和52年4月1日現在)

1977 (毎月1回行)

5月号

(村の面積)

332.60 km²

発行所 福井県大野郡和泉村



村の人口	
総人口	1,908人
男	981人
女	927人
出生	3人
死亡	0人
転入	19人
転出	82人
世帯数	550世帯

山菜の収穫



幼児の交通 事故防止対策 の強化について

ことしの春の交通安全運動が死亡事故ゼロという好成绩で幕と終わった翌日の四月十六日福井市内の市道交差点で保育園児がトラックにひかれ死亡

この事故で、ことしの子どもの死者は七人となり子どもの死者抑止努力目標と早くも同数、先ゆきが憂慮される事態となりました。

これらの事故は自動車運転者の不注意もさることながらそのほとんどが飛び出しなど幼児側の一方的に近い交通不安行動が原因となつて発生しており、幼児の交通安全教育を徹底する必要があります。子どもの(とくに幼児)の交通安全教育の進め方は、家庭でのしつけが基本になります。おとなが正しい交通ルールを守るお手本を示すようにしてください。



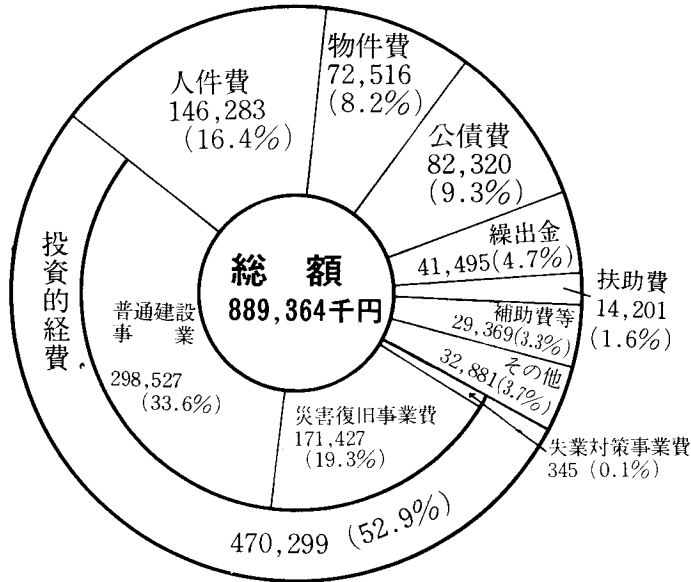
四月号の第六面記事で今年保育へ入られる方、の記入もれがありましたのでおわびいたします。

(保育部)

田中優子 女 朝 日 武 男

財政事情の公表

性質別歳出予算の内訳



昭和五十二年五月一日

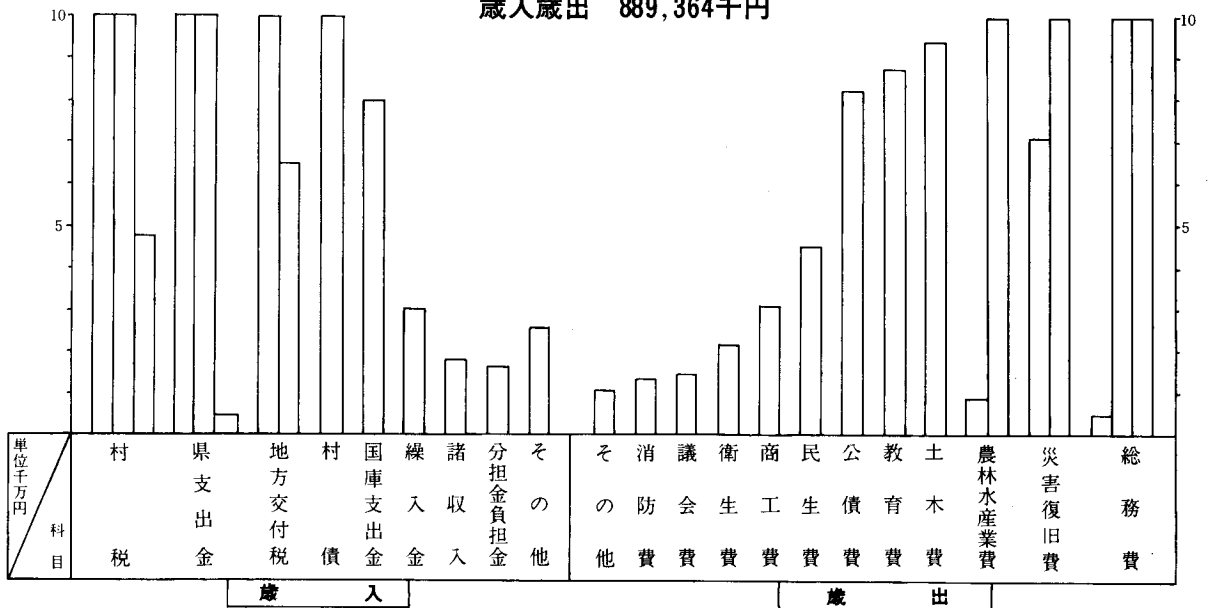
和泉村長 山本清孝

和泉村財政事情

和泉村財政事情の作成及び公表に関する条例の定めるところにより、
 今回の昭和五十二年予算と昭和五十一年度下半期の財政運営状況について、そのあらましを説明します。
 この財政事情は村民の皆様には村財政の現況をお知らせし、その実態と村政の動きを充分認識いただくものであります。
 今後とも村勢発展のため一層のご協力をお願いします。

昭和52年度一般会計予算

歳入歳出 889,364千円



一般会計のあらまし

低成長時代を迎えて三年を経過致しましたが景気は未だ回復せず、大変厳しい財政事情のもとに昭和五十二年度の予算編成となりました。

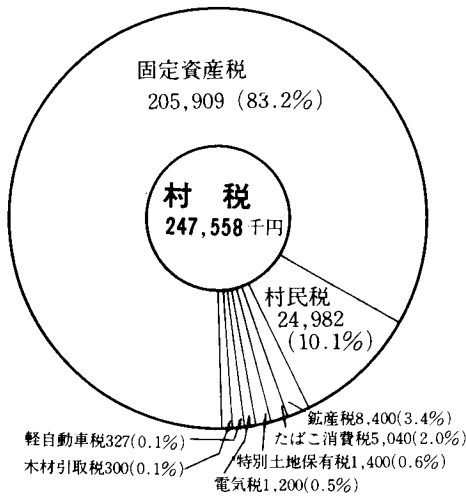
昭和五十二年度和泉村一般会計予算の総額は八億八千九百三十六万九千円となり、前年度に対して一億八千六百八十四万四千円の増加、二十六・六%の伸びとなっております。

増額の大きな理由は昨年の十七号台風による災害の復旧費一億七千四百七十二万七千円を計上したためであります。

予算の内訳については、別表各表のとおりであります。基本構想に基づいた計画的な社会資本の整備と、きめ細かな福祉政策により村民の定着を図り、住みよい村づくりを行うべく予算編成を行いました。

特に本年度は過疎対策と辺地対策に重点をそそぎ、過疎からの脱却と地域格差の是正を進めていくつもりです。又、本年度より二年計画で農業の近代化を進めることとし、第一年度として、トラクタ1、田植機、コンバインの農業機械を整備し、ほ場整備とあわせて農業の振興を図るつもりです。

村税の状況



昭和52年度和泉村一般会計予算

歳入

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
(1)村 税	247,558	256,574	△ 9,016
(2)地 方 譲 与 税	4,500	3,500	1,000
(3)自 動 車 取 得 税 交 付 金	4,500	4,500	0
(4)地 方 交 付 税	165,000	115,000	50,000
(5)交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10	10	0
(6)分 担 金 及 び 負 担 金	16,574	21,868	△ 5,294
(7)使 用 料 及 び 手 数 料	1,302	2,291	△ 989
(8)回 庫 支 出 金	79,967	43,099	36,868
(9)県 支 出 金	205,622	88,327	117,295
(10)財 産 収 入	5,942	5,850	92
(11)寄 付 金	10	10	0
(12)繰 入 金	30,000	27,000	3,000
(13)繰 越 金	10,000	5,600	4,400
(14)諸 収 入	18,379	80,091	△61,712
(15)村 債	100,000	48,800	51,200
計	889,364	702,520	186,844

村民の税負担の状況

1世帯当り	税 目	1人当り
551世帯		1,908人
45,339円	村 民 税	13,093円
373,701	固 定 資 産 税	107,919
594	軽 自 動 車 税	171
9,147	た ば こ 消 費 税	2,642
2,178	電 気 税	629
15,245	鉱 産 税	4,403
545	木 材 引 取 税	157
2,541	特 別 土 地 保 有 税	734
449,289	合 計	129,747

歳出

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国(県)支出金	起 債	その他	
(1)議 会 費	14,996	12,760	2,236				14,996
(2)総 務 費	204,941	127,491	77,450	33,192	26,500	3,385	141,864
(3)民 生 費	45,485	40,695	4,790	19,391		1,202	24,892
(4)衛 生 費	22,553	11,052	11,501	204		700	21,649
(5)労 働 費	390	373	17				390
(6)農 林 水 産 業 費	108,970	136,934	△27,964	56,279	8,700	10,886	33,105
(7)商 工 費	31,256	78,547	△47,291	1,676		15,332	14,248
(8)土 木 費	94,274	93,083	1,191	30,480	39,700		24,094
(9)消 防 費	14,453	10,041	4,412		3,900		10,553
(10)教 育 費	87,902	89,109	△ 1,207	2,233		2,750	82,919
(11)災 害 復 旧 費	171,427	28,557	142,870	142,134	21,200		8,093
(12)公 債 費	82,405	68,978	13,427				82,405
(13)諸 支 出 金	10	0	10				10
(14)子 備 費	10,302	4,900	5,402				10,302
計	889,364	702,520	186,844	285,589	100,000	34,255	469,520

主な事業の内訳

款名	事業名	事業費	説明
総務費	村有林造林事業	9,463	
	駅前広場融雪事業	55,000	
	特定山村振興対策パイロット事業	62,656	青少年グリーンセンター、テニスコート、キャンプ場
衛生費	大野市し尿処理場改良負担金	10,400	
農林水産業費	板倉地区ほ場整備事業	9,600	2 ha
	農業施設整備事業	7,050	上大納水路改良、川合農道橋改良、畑地整地、岡畑水路改良、上大納農道新設、白山橋補強工、後野及び坂無送水管塗装、上大納排水改良、川合農業用水改良、下大納取水口改良、後野取水口改良
	農業近代化施設整備事業	15,048	
	林道整備事業	52,954	下谷線開設、野々小屋線改良、鮭ヶ洞線改良、入谷線他改良
	特用林産物生産流通対策事業	9,045	
	淡水魚放流事業	1,700	
	遊歩道整備事業	5,000	
土木費	車輪式除雪ドーザー購入事業	15,000	
	国(県)道改良負担金	4,000	
	道路整備事業	43,010	岡畑線融雪事業、上大納線改良、坂無線ほ装、川合伊月線改良、後野線ほ装、岡畑線改良
	橋りょう整備事業	11,890	大原橋改良、伊月橋改良
	河川整備事業	13,200	洞ヶ谷川、小山水上谷川、下島谷川、水谷川
消防費	消防自動車購入事業	3,900	
教育費	朝日中学校校舎改修事業	3,713	
	大納中学校給食室改修事業	3,900	
災害復旧費	林道災害復旧事業	121,501	林道33ヶ所
	公共土木施設災害復旧事業	49,926	道路12ヶ所、橋りょう1ヶ所、河川4ヶ所

特別会計について

特別会計については下の別表のとおりですが、簡易水道事業ほか四特別会計で総額一億一千八百七十五万六千円となっており前年度に対して二千八百二十七万一千円の増額、三十一・二%の伸びとなっております。

新規事業としましては、簡易水道会計において、上大納地区及び下山区の簡易水道改良事業二百三十四万五千円、診療所会計において患者輸送車購入百五十万円を予定しております。

昭和51年度特別会計予算の状況

会計名	52年度	51年度	比較
簡易水道事業特別会計	23,085	6,732	16,353
国民健康保険事業特別会計	30,195	28,048	2,147
診療所事業特別会計	19,214	15,486	3,728
農業共済事業特別会計	5,243	4,659	584
村営スキー場事業特別会計	41,019	35,560	5,459
合計	118,756	90,485	28,271

昭和51年度下半期の財政運営について

昭和五十一年度下半期の財政運営については別表のとおりですが、支出については、予算計上した事業は全部完成の見込みであります。又、収入についても歳入として見込んだ財源がほとんど確保され、国(県)支出金、起債等も五月末日までに収入となる見込で、黒字決算となる見込みであります。

尚、三月末日において歳入の収入率八十・七%と歳出の執行率八十六・七%の差の不足額は一時借入金をして経理しております。

昭和51年度一般会計予算の状況(3月末現在)

歳入

区分	当初予算	補正額	現計予算	収入済額	収入率
(1)村税	256,574	△ 801	255,773	253,837	99.2
(2)地方譲与税	3,500	1,000	4,500	2,571	57.1
(3)自動車取得税交付金	4,500	0	4,500	4,864	108.1
(4)地方交付税	115,000	23,330	138,330	173,313	125.3
(5)交通安全対策特別交付金	10	0	10	0	0
(6)分担金及び負担金	21,868	△ 2,962	18,906	2,563	13.6
(7)使用料及び手数料	2,291	0	2,291	2,304	100.6
(8)国庫支出金	43,099	920	44,019	28,699	65.2
(9)県支出金	88,327	4,697	93,024	73,658	79.2
(10)財産収入	5,850	391	6,241	3,937	63.1
(11)寄付金	10	0	10	0	0
(12)繰入金	27,000	1,000	28,000	27,000	96.4
(13)繰越金	5,600	29,297	34,897	34,890	99.9
(14)諸収入	81,091	△ 48,826	32,265	4,665	14.5
(15)村債	48,800	83,300	132,100	29,500	22.3
計	702,520	92,346	794,866	641,801	80.7

歳出

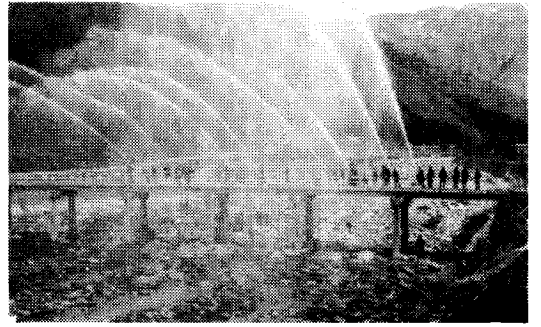
区分	当初予算	補正額	現計予算	支出済額	執行率
(1)議会費	12,760	3,192	15,952	15,505	97.2
(2)総務費	127,491	36,103	163,594	146,938	89.8
(3)民生費	40,695	4,135	44,830	41,531	92.6
(4)衛生費	11,052	52	11,104	9,432	84.9
(5)労働費	373	20	393	17	4.3
(6)農林水産業費	136,934	3,425	140,359	124,162	88.5
(7)商工費	78,547	△ 49,673	28,874	27,610	95.6
(8)土木費	93,083	59,997	153,080	120,941	79.0
(9)消防費	10,041	1,961	12,002	12,002	100.0
(10)教育費	89,109	13,985	103,094	87,189	84.6
(11)災害復旧費	28,557	16,673	45,230	30,285	67.0
(12)公債費	68,978	2,850	71,828	71,318	99.3
(13)諸支出金	0	2,178	2,178	2,150	98.7
(14)予備費	4,900	△ 2,552	2,348	0	0
計	702,520	92,346	794,866	689,080	86.7

村の できごと



村営グラウンドに 黒松植樹

去る四月二十二日午後、朝日中学校みどりの少年隊員十四人を中心に、緑の週間行事の一つとして村営グラウンドの緑地帯に、県の木(クロマツ)を五十本植えました。白のカッターシャツに明るいグリーンネットカチーフ、濃緑色の帽子に白手袋の制服の隊員は、村職員と共に一本一本丁寧に植えた。

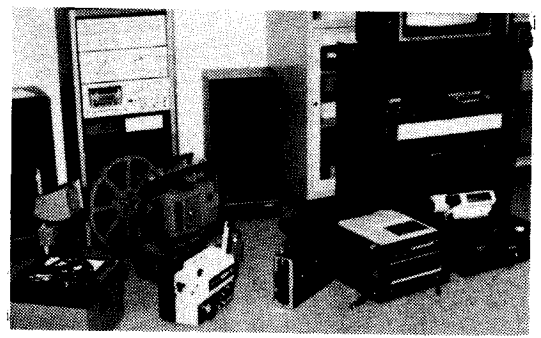


村営スキー場 リフト利用者延数 二十万人突破

村営スキー場は、昨年十二月二十九日に営業を開始し、四月八日に営業を終了しました。毎年県内のスキー愛好者に親しまれているのと、昨秋来関西方面を中心に行ったPRの甲斐もあって、入込客、民宿の利用者延数等は、昨シーズンと比較して大幅に増加しました。又、リフト利用者延数は昨シーズンの二十万人に対して二十万人と約二倍の増となりました。

春季消防訓練を実施 和泉消防団

和泉消防団では、去る四月十七日午前九時から昭和五十二年度春季消防訓練を行いました。この日は好天に恵まれ、来賓多数を迎え昨年県操法大会で好成绩をおさめた第四分団の模範操法を始め、放水訓練、分列行進、表彰式等が行われました。表彰式では、各分団へ無火災に對する感謝状、また昨年福井県消防操法大会に出場した要員五人に団長から功労章が贈られました。



社会教育・学校教育 新しい目 視聴覚ライブラリー 新設

和泉村に、視聴覚ライブラリーが新設されました。総備品額六百万円、内訳(国庫二百万円、県費百万円、村費三百万円)で、機材は、十六ミリ映写機(クセノン)をはじめ十四点の機材を購入しました。また、詳しいことをお聞きになりたい方は、教育委員会に、お尋ね下さい。

成人病・胃部・子宮ガン 検診日程決まる 一人でも多く 受診しましょう

総合保健事業が開始されてから今年で五年目を迎え、それぞれ検診を受けられ、中には思いもよらない病気が発見され早期治療で健康になられた方も多数おられます。こうした、早期発見、早期治療を目的とした成人病検診、胃集団検診、子宮ガン検診を今年も次のとおり行ないますので一人でも多く受診されますようお願いいたします。

- ◎成人病検診
 - 中竜地区(村民体育館)
 - 六月一日 午前六時～午後三時
 - 〃 〃 午前十時～十二時
 - 〃 〃 午前六時～午後三時 (一般)
 - ◎老人健康診査
 - 六月二日 午前九時～十二時 (中竜)
 - 〃 〃 午後一時～三時 (福祉センター)
 - ◎胃集団検診
 - 中竜地区(村民体育館)
 - 六月一日 午前六時～十二時
 - 〃 〃 六時～十二時
 - 〃 〃 六時～十二時
 - ◎子宮ガン検診
 - 中竜地区(村民体育館)
 - 六月一日 午前十時三十分～午後三時
 - 〃 〃 午前十時三十分～午後三時

なお、朝日地区については八月各検診を行なう予定です。

和泉村青少年グリーンセンター工事着手 総工費五千二百二十五万円(桜会館含む)

八月末完成の予定

本村の地域に存在する植物遺跡地質等の特色を活かした植物(木竹高山植物)遺跡(出土品)地質(化石、地層)並びに民芸品、特産品試作資料、文献等を収集し、青少年が緑に親しみ自然のせつりを身をもって体験し、研修、研究の施設を提供することによって園外の青少年の誘引をはかるとともに



村内青少年の教育の場として利用し、民芸品作り等の宣伝とこれを作るために老人等の生きがい対策として作業の場、指導の場をつくり出そうとした目的で和泉村青少年グリーンセンターの工事入札が去る四月二十三日行なわれました。その結果、横田組が五千二百二十五万円(桜会館含む)で落札されました。

このほど工事に着手し、本年八月末には立派に完成する予定になっております。

なお、青少年グリーンセンターの工事概要は次のとおりです。

構造 鉄筋コンクリート建

延面積 三百九十四平方

内容 展示室、実習室、事務

室、研修室、会議室、

図書室

又、青少年グリーンセンター横に桜会館も建設されます。

所得税の特別減税

今回、昭和五十一年分所得税の特別減税が行われ、次の金額が還付されることになりました。

還付される金額は、本人は六千円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき三千円として計算した

金額です。ただし、納めた昭和五十一年分の所得税額の方が少ないときは、その税額までとなります。還付方法とその手続は次のとおりです。

サラリーマンの場合

本年六月一日現在において昨年と同じ会社に勤務しているサラリーマンは、おおよそ、六月、七月ごろ、賞与や給与を受け取るときに勤務先から還付されます。

事業所得者などの場合

事業所得者など確定申告をして納税した人は、六月下旬ごろに税務署から還付を受けられる金額をお知らせします。その際、同封された還付請求書に、所要の事項を記入して、税務署に返送してください。そうすると、税務署から還付金の支払通知書が送られてきますから、この支払通知書によって郵便局で還付金を受取ることにあります。

その他

給与の税金を源泉徴収で納め、年末調整を受けているが、今年になって五月末までに退職した人や昨年途中で退職したなどのため、給与の税金を源泉徴収されたままで年末調整を受けていない人などは、税務署へ還付請求をしてください。この場合、昭和五十一年分の確定申告書を提出していない人は、期限後の確定申告をして、特別減税を受けることになっていきます。

くわしいことは、税務署(所得

税担当)へおたずねください。

なお、源泉徴収義務者に対する説明会は、五月二十五日大野市民会館において行なわれます。

新有権者 感想文に入賞 中村卓夫さん

新有権者が最近の選挙においてあるいは成人の日をむかえ、とくに自ら経験し、考えたり感じたりしたことを要約してこれを発表する機会を設けることにより、新有権者、新成人としての政治意識の向上と選挙行動に対する自覚を深めることを目的とした新有権者感想文を自治省、福井県選挙管理委員会、明るい選挙推進協議会主催で募集していた新有権者感想文でみごとに中村卓夫さんが入賞され表彰状と図書券が贈られました。

小さなステップで 大きく躍進 和泉村青年団

和泉村青年団は、このほど総会において新役員を決めたほか、年

間事業計画を立て、意欲的な活動を目ざしています。事業計画では、年間を四期に別け一期ごとにテーマを持ちながら小さなステップで大きく躍進を目ざしています。

新旧役員は次のとおりです。
役職名 新役員名 旧役員名
団長 辻 善範 長崎則博
副団長 長崎伸夫 表 恵子
書記 中村卓夫 洞口春代
会計 谷口久和 吉川厚子
運営委員長 番屋清則

人のうごき

- ▼婚姻
 - 上大納 菊地 信治
 - 上大納 福原 由紀
- ▼出生
 - 朝日 山本 千晴 一郎・長女
 - 上大納 谷口 和繁 光男・長男
 - 石崎 仁 信治・長男



山本千晴ちゃん

